

ホームステイを希望する人たちはどんな人？

原則として公的機関からの依頼、もしくは身元保証のできる団体からの依頼による外国の方で、日本の生活文化に興味をもっている方が対象です。これまでの例として、市の交換留学生及びALT（英語指導助手）、県のインターン生、国際協力機構（JICA）の研修生、ソウル保健大学の学生などこれまでに、83名の方が熊本でのホームステイを満喫され、交流を深められました。

受け入れる際に気をつける点は？

外国の方を家庭に受け入れる際は、ありのままの日本家庭を知っていただくことが大切です。「お客様」としてではなく「家族」の一員として迎えましょう。

食事も普段どおりでかまいませんが、宗教上の理由によって食べれないものもありますので、事前に確認してください。

最後に、身近な国際交流として有意義なホームステイですが、認識の違いや文化の違いまた、個人の性格などから起こるいき違いも時々あります。ホームステイの機会を、より良い国際交流の場にしていただく為にも、このようなトラブルが発生した時は遠慮なく当事業団事務局までご連絡ください。皆様からのご連絡は今後の国際交流推進の為にも貴重なものとなりますので、ご連絡をお待ちしております。



今年4月にお隣の国、韓国のソウル保健大学の観光日本語通訳科の学生約40名が来熊し、ホームステイを体験しました。1泊2日という短いものでしたが、各々の家庭で楽しい一時を過ごされました。

また、この時の受け入れが縁で「韓国理解講座」の締めくくりとして体験ツアーを実施し、ソウル保健大学を訪問することができました。

今後もこのような交流が広く長く続いていく事を願っています。ここに、韓国でホームステイを体験された方々の感想を一部ご紹介します。

●私は、今回ツアーに参加して明らかに韓国に対しての意識（関心）が変わりました。実際、韓国へ行く前までは漠然とただ"日本の隣の近い国"という感覚でした。しかし、今は"韓国"という単語が出てくるだけでとっさに反応してしまうようになってしまいました。そして短い時間でしたが私達と同じ年代の人たちと一緒に過ごしたことで、お互いの国の言葉や文化を学べたことはもちろんのこと、韓国の人たちの普段の生活も体験できました。韓国の人たちが日本のあらゆることに興味を示してくれ色々な話をすることができたと同時に、私が韓国について勉強不足だったため、もう少し韓国のことを学んでいけばよかったと後悔もしました…これから韓国の"ともだち☆"と交流を深めることで、もっと韓国のことを知ろう！と思います。今回のツアーは、私にとってこれだけでは語りつくせないほどの素晴らしいツアーでした。



(熊本市立総合ビジネス専門学校 津川恭代さん)

●私は韓国の文化をよく知らなかったのですが、外国の文化に触れたいという理由で参加しました。ホストファミリーの人たちはとても気さくな方達ですぐになじむことができました。3日間がとても短く感じられ、最後に別れる時は悲しかったです。また、韓国行きたいです。今度行く時までにはもう少し韓国語を勉強していかないといけないと思いました。

(熊本市立総合ビジネス専門学校 右田由香さん)

●韓国の人が日本のこと（ドラマとか）についてよく知っていたので驚きでした。

(熊本市立総合ビジネス専門学校 鹿子木恵さん)

●一番変わったことは、韓国が好きになったことです！今回のような短い間のホームステイなら、誰でも参加できると思うので、また企画してほしいと思います。

(熊本市立総合ビジネス専門学校 東 美香さん)

●韓国のあの"文字"が読めないのが悔しくてハングル講座に通い始めました。最初は「"あいうえお"でも分かれば」のつもりだったのに、まさか見ず知らずのそれも言葉も分からない所にホームステイなど……本を片手に、それから少し覚えたハングルで、今思うと多分すれ違っていたと思われる会話???? それでも時々話が分かるとても嬉しい気分になりました。私のホスト先は去年結婚したばかりの若い人の家で、何もかもが新しいものばかりでした。私の家の冷蔵庫よりも大きいのがあってうらやましかったです。

(富永安喜子さん)



●韓国には何度か行ったことがあったけど、今回が一番楽しかったし、色々な事を知る事が出来たと思う。

(熊本市立必由館 森本春加さん)

●いつもホームステイを受け入れる立場。今回初めてホームステイを受入れていただく立場になり、改めて、人と人のつながりの大切さまた、国、言葉は違うけれど人の心は、本当に温かいと実感しました。

(田中秀男さん・美恵子さん)